

第5回
日本教育情報学会
年会

日程：8月22日(火)・8月23日(水)
会場：富士通㈱関西システムラボラトリー(地図参照)

	9	10	11	12	13	14	15	16
8月22日		デモンストレーション	昼食	シンポジウム				
		教育機器・教材の展示						
8月23日		研究発表分科会	昼食	研究発表	シンポジウム			

日本教育情報学会の第5回年会を上記の要領で開催します。また、年会終了後「学習指導用ソフトウェアツールセミナー」を開催します。

学習指導用ソフトウェアツールセミナー
8月24日(木)
A.S.T関西経理専門学校
*詳しくは、別紙をご参照ください。

* 8月22日・23日の学会年会開催期間中、富士通㈱関西システムラボラトリーおよび日本電気㈱関西ビルの施設・設備の見学も予定しております。

8月22日(火) (定員：200名) 会場：富士通㈱関西システムラボラトリー

9:30

デモンストレーション1・2
(コンピュータ)

「コンピュータ及び映像の教育利用に関する先端的研究のデモンストレーション」

池田 満 (宇都宮大学)
大村皓一 (大阪学院大学)
岡本敏雄 (東京学芸大学)
菊川 健 (放送教育開発センター)
後藤忠彦 (岐阜大学)
永岡慶三 (神戸大学)
永野和男 (鳴門教育大学)
山本米雄 (徳島大学)
司会：菅井勝雄 (大阪大学)
近藤 勲 (岡山大学)

デモンストレーション3・4
(映像)

市川 昌 (放送教育開発センター)
小平さち子 (NHK放送文化調査研究所)
島袋和子 (国際協力事業団沖繩国際センター)
田中博之 (大阪大学)
村川雅弘 (鳴門教育大学)
野嶋栄一郎 (早稲田大学)
吉田貞介 (金沢大学)
司会：吉崎静夫 (鳴門教育大学)
大隅紀和 (鳴門教育大学)

12:00

13:30

シンポジウム2

「コンピュータと教育」
Fasano, C.
Burton, R. R.
三宅なほみ (青山学院女子短期大学)
西之園晴夫 (京都教育大学)
司会：詫間晋平 (国立特殊教育総合研究所)
深谷 哲 (大阪大学)

シンポジウム3

「映像と教育」
Olson, D. R.
Clements, M.
宇佐美昇三 (上越教育大学)
多田 俊文 (東京学芸大学)
司会：White, J.
(帝塚山学院大学)
平田啓一
(帝塚山学院大学)

15:30

8月23日(水)【研究発表分科会】 会場：富士通(株)関西システムラボラトリー

A：情報教育

座長 上藤 于城(久留米大学)
水島賢太郎(神戸女子短期大学)

- A1 社会教育から見た生涯学習時代の情報教育について
武田 亘明(札幌ソフトウェア専門学校)
- A2 データベースの情報活用能力育成への利用
小谷野錦子(愛知学泉女子短期大学), 深谷 哲(大阪大学)
- A3 コンピュータ・リテラシー指導ツールとしてのソロバン
水島賢太郎(神戸女子短期大学)
- A4 川島小における情報活用能力育成のためのカリキュラム
武井 由典, 川島小学校職員(川島小学校)
- A5 情報処理教育の構造的考察
星野 隆(中央学院大学)
- A6 情報関連用語の理解度の比較(その1)
上藤 于城(久留米大学), 朝山 正己, 早川 誠司(中京女子大学)
磯貝 芳徳(愛知医科大学)

B：コンピュータの教育利用

座長 大隅 紀和(鳴門教育大学)
小山田隆明(岐阜大学)

- B1 コンピュータ・シミュレーションによる数学概念の理解
堀内 晃, 小林 一路, 佐藤 勝彦, 露木 繁(河合塾)
- B2 探究的な学習を支援するためのパソコン活用(社会科)
加藤 啓子, 川島小学校職員(川島小学校)
- B3 パソコンによる成績推移予想の分析
伊東 教晶, 関田 信生, 三木 直久, 三谷 誠
(東海大学付属仰星高校)
- B4 ファジィ理論を用いた教育評価システム
宮武 直樹, 長谷川洋介(法政大学)
- B5 小中学生の日本語入力技能の評価方法の検討
大隅 紀和, 森 基, 竹下 礼生(鳴門教育大学)
- B6 心理学文献情報の流通に関する問題
小山田隆明(岐阜大学), 古川 真人(昭和女子大学), 大井 修三
(岐阜大学), 齊藤 俊一(新潟大学)

C：CAI

座長 中川 正(北海道教育大学)
林 徳治(宝塚市立教育研究所)

- C1 中学校英語教育へのCAIの活用
山口 定夫(TDK(株))
- C2 集合授業環境下でのCAIの試み
井川 信子, 藤田 恒夫(産能大学), 小野田 昇, 小松 秀園
(N T Tラーニングシステムズ(株))
- C3 物理デモンストレーション波動2
山口 義文(岐山高校)
- C4 CAIと講義(2)
中川 正(北海道教育大学), 奥崎 敏之(標茶高校)
- C5 FCAIを用いたシミュレーション型CAIについて
長谷川 洋介, 宮武 直樹(法政大学)
- C6 情報教育に関するCAI教材開発および実証的研究(No.2)
林 徳治(宝塚市立教育研究所)
- C7 学習方法の個人差を反映したCAIコースウェア
田中 俊也(関西大学), 中野 靖彦(愛知教育大学)
- C8 CD-ROM利用のCAI
堀内 道夫, 近藤 智嗣(朝新学社)
- C9 多目的視聴覚情報システムの開発
白川 雄三(大阪学院大学), 香川 修見(広島電気大学)
- C10 統合教育支援システムを利用したCAIシステム
秦 隆博(日本アイ・ビー・エム(株))

D：教材開発・学習指導

座長 石原 敏秀(北海道教育大学)
大石 哲夫(静岡県立大学)

- D1 図書館学教育における資料組織法教材の新視点
宮内 美智子(青葉学園短期大学)
- D2 グラフィック機能を利用した教材のソフトの開発
-平均値の定理近似式と誤差-
金津佐季子(富山大学), 久志本 茂(金沢大学)

D3 マイクロワールド的発想に基づく教材の開発とその試行—LOGOを用いて—

土橋 永一 (東京学芸大学付属大泉小学校)

豊田 素行 (ログジャパン(株))

D4 新学習指導要領 数学I (2次関数, 方程式)におけるコンピュータ教育の可能性

白石 紳一 (大宮武蔵野高校), 武藤 真澄 (新座高校)

D5 理科教育におけるグラフ作成ソフトウェア利用の研究

石原 敏秀 (岐阜教育大学), 安藤 雅夫 (東海女子短期大学)

竹中 殉治 (岐阜高校), 新田 直 (大藪小学校), 加藤 卓

(岐阜大学付属小学校) 森 幸男 (学習情報開発センター)

D6 高等学校物理の全領域にわたってのプログラム学習用CAIの開発と作成

竹中 殉治 (岐阜高校), 石原 敏秀 (岐阜教育大学), 安藤 雅夫

(東海女子短期大学), 森 幸雄 (学習情報開発センター)

D7 授業関連システムの開発—授業設計方法のシステム化—

中獄 治麿 (京都文教短期大学)

D8 Cornell Medical Index による大学生の健康調査

大石 哲夫, 芹沢 幹雄, 中田健次郎 (静岡県立大学)

篠田昭八郎 (岐阜工業高等専門学校)

D9 CAIにCMIを取り入れた個別指導

山田 信雄, 川島小学校全職員 (川島小学校)

E : 教育情報ネットワーク

座長 深谷 哲 (大阪大学)

村瀬康一郎 (岐阜大学)

E1 教育センターと学校を結ぶ教育情報システムEDIN

石田 輝昭, 栗城 稔, 片桐 良則, 森 俊樹, 吉田 稔 (富士通(株))

E2 教育情報システムSCHOOL-EDINを用いた数学教育—個別プリントの作成

松井 徹, 交告 政昭, 大澤 賢二 (岐阜大学教育学部附属中学校)

E3 教育情報システムを用いた個別学習プリントの活用—保護者と子供の受け止め方

岡田 健 (四日市市立教育研究所)

E4 校内ネットワークと教育情報システム

加藤 直樹 (川島中学校)

E5 教育情報システムによる図形教材データの流通と利用—数学教育での利用—

大澤 賢二 (岐南中学校)

E6 グラフ教材データの流通と学習指導での利用—社会科での利用—

熊崎 康文 (博愛小学校)

E7 教育情報流通とデータベースの活用

谷村 宏行 (放津生小学校)

E8 地域における個別学習情報の共同利用

矢野 正 (大津小学校)

E9 教育情報システムとネットワーク構造上の問題点

村瀬康一郎 (岐阜大学)

F : 専門学校教育・企業内教育

座長 森田富士男 (土浦短期大学)

大花 学 (札幌ソフトウェア専門学校)

F1 情報処理2種合格率向上へCAIの利用事例

渡辺 重男, 木村豊彰 (日本ユニシス(株))

F2 情報リテラシー教育の課題と構造

梶原 宣俊 (広島YMCAビジネス専門学校)

F3 「専修学校における情報処理教育の実態調査」について

秋葉 英一 (学秋葉学園)

F4 システム設計の実践的指導方法について

大花 学 (札幌ソフトウェア専門学校)

F5 電子ボード ミーティングスタッフによる新しい研修方法の提案

木下 誠之 (㈱ワコム)

F6 発想における言語的表現とコンピュータ利用

森田富士男 (土浦短期大学)

【シンポジウム】 14:00 ~ 16:30

研究発表分科会終了後, 教育情報ネットワークの諸問題についてシンポジウムを開催する予定であります。

*以上, 一部変更が有る場合がございますので, ご了承ください。

==== 参加費 (資料代も含む) ====

日本教育情報学会会員 5,000円
 非会員 6,000円

【お申込み・お問い合わせ】

1. 年会への参加申込をされる方は、同封の参加申込書にご記入のうえ、参加費を郵便振替で納入してください。
2. 参加費納入は、原則として1989年8月10日までをお願いいたします。
3. 同封の振替用紙は、参加申込の目的意外には使用できません。会費払込にはご使用にならないでください。
4. お申し込みをいただいた方には、折り返し参加票をお送りいたします。当日は、その参加票を必ずお持ちください。
5. 年会参加費をお支払いの方は、8月21日の国際シンポジウムに参加できます。申込書の通信欄に必ず参加希望とご記入下さい。なお資料を別途申し受ける場合がありますので、その場合は、当日会場にて支払ってください。(定員:200名)

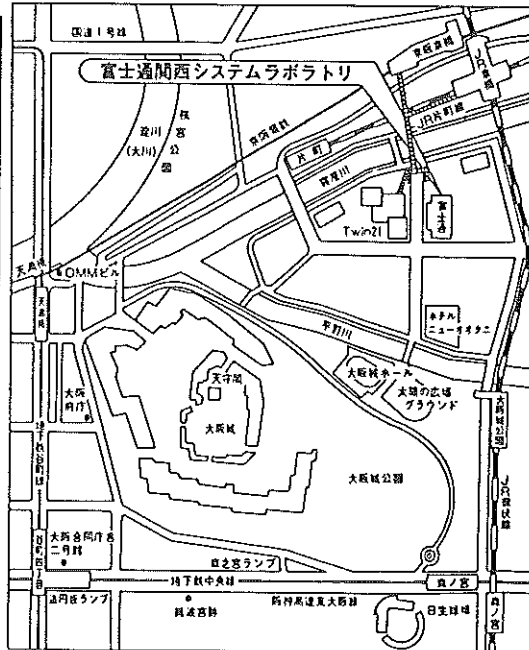
当日は、日本教育情報学会受付に参加票をご提示ください。

①58 東京都世田谷区等々力
 6-39-15
 産能大学 企画本部内

日本教育情報学会
 運営本部事務局
 Tel 03-724-8993

==== 会場案内 ====

①540 大阪市中央区城見 2-2-6
 富士通(株)システムラボラトリー
 Tel 06-949-3211
 JR・京阪「京橋駅」より徒歩8分
 JR「片町駅」より徒歩8分
 JR「大阪城公園駅」より徒歩11分



*なお、8月21日(月)には、同会場にて大阪大学創立50周年記念国際シンポジウム「ニューメディア、コミュニケーション、そして教育」が開催されます。日本教育情報学会では、同シンポジウムを後援しています。(8月22日共催)

*日本教育情報学会会員が国際シンポジウム(8月21日)に参加される場合は学会受付で手続きをしてください。年会参加費を支払えば、同シンポジウムに参加することができます。

8月21日(月) (定員:200名) 会場:富士通(株)関西システムラボラトリー
 シンポジウム1

9:30

受付開始

10:00

開会挨拶

麻生 誠(大阪大学人間科学部長) 木田 宏(日本教育情報学会長)

10:30

基調講演1

「メディア、シンボル、認知について」

司会・解説:加藤幸次(上智大学)

Olson, D. R.

(The Ontario Institute for Studies in Education, CANADA)

基調講演2

「ソ連における情報教育の動向」

司会・解説:柴田義松(東京大学)

Davydov, V. V.

(Institute of Preschool Education, USSR)

12:30

シンポジウム1

「各国ニューメディアと教育」

Clements, M. (New York University, USA)

Barnshaw, J. B. (Lancashire County Council, UK)

Fasano, C. (University of Wollongong, AUSTRALIA)

坂本 昂(東京工業大学)

司会:水越敏行(大阪大学), 中野照海(ICU)

17:00

第5回日本教育情報学会年会 シンポジウム
『教育情報ネットワークの諸問題』

日時：1989年8月23日(水) 14:00~16:30

場所：富士通関西システムラボラトリー

(〒540 大阪市中央区城見2-2-6 TEL 06-949-3211)

教育における情報ネットワーク作りが、学校教育、企業内教育、家庭内学習、生涯学習等の広い分野で始まろうとしている。教育情報の伝達方法としては、物流や通信ネットワーク等の整備が進み、各教育の分野での利用も可能となってきている。一方、文部省、郵政省等でも教育情報通信システムについての検討が進められている。

学校教育においては、教室間のLANによる校内ネットワークをはじめセンターと学校間のネットワーク、さらにパソコン通信の利用等も始まろうとしており、教材等の流通、利用の研究も進められている。これらは、各県や市長村の教育委員会、教育センター、大学等でも検討されすでに一部では実施されている。

一方、家庭内学習や生涯学習においても広く開かれた教育情報のネットワークの構成が強く望まれており、これらについても学習資料、人材情報図書情報、学習機会等について物流や通信の利用が具体的になってきている。特に、学習塾、企業、社会における教育情報ネットワーク利用も、いろいろな面ではじまってきている。

そこで今回は、教育情報ネットワークの実施または計画等について各分野から資料の提供をいただき、現在の状況および問題点さらに今後の展望等の諸問題を検討することにしました。

教育情報ネットワークの実施例または、その具体的な方法や計画についても関係者からの情報の提供もお願いする予定です。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

【お申込み・お問い合わせ】

シンポジウムへの参加申込みをされる方は、同封の年会参加申込書にご記入のうえ、参加費を郵便振替で納入してください。(その他年会のプログラムについては、News letter No.24をご覧ください。)

〒158 東京都世田谷区等々力 6-39-15 産能大学 企画本部内
日本教育情報学会 運営本部事務局 TEL 03-724-8993